

# シュレッダ 保証書

## マイクロカットシュレッダ A3312M

取扱説明書・保証書

品名	マイクロカットシュレッダ A3312M
品番	A3312M-1W、A3312M-2W、A3312M-1B、A3312M-2B
保証期間	お買い上げから1年間

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき  
無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または弊社へお申し出ください。

お客様	お名前
	住所
	電話番号

### 個人情報のお取り扱いについて

本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間  
経過後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。  
お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託をする  
保安会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。  
その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

お買い上げ日	
--------	--

販売店	住所・電話番号
-----	---------




# はじめに


このたびは、GBC製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。本取扱説明書は必ず保管してください。


## 目次


ご使用上の注意	2-4	紙詰まりを起こしたとき	12
内容物の確認	5	(逆転スイッチ)	
ご使用前に	6	本機が停止したとき	12
各部の名前とはたらき	7-8	(オートカットオフ機能)	
細断能力	9	ゴミがいっぱいになったら	13
ご使用方法	10	お手入れ方法	14
紙の細断	10	こんな時は	15
CD/DVD・カードの細断	11	製品仕様	16
シュレッダの使用後は	11	保証とアフターサービス(保証書添付)	

## 安全上の注意・警告 表示の意味

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 行ってはならない内容を示しています。

 行なわなければならない内容を示しています。

# ご使用上の注意

## 警告



絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダ機構部に噴射したり、エアゾールを紙投入口から噴射しないでください。



シュレッダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダのON-OFFスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧になるか、弊社にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。(万一事故が発生し火傷を負った場合は、すぐに患部を氷水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください)



危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。



マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



危険ですので小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。

マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



危険ですのでファンの吹き出し口に手を近づけないでください。

万一、ファンに触れてしまうと、けがをする恐れがあります。



ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。

万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動をさせて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



### 髪が引き込まれないようにしてください。

けがをする原因になる恐れがあります。  
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動をさせて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



### 濡れた手で電源プラグを扱わないでください。

感電の恐れがあります。



### 電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。 また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。

火災、感電の恐れがあります。



### ご自身で分解、改造、修理をしないでください。

感電や思わぬけがをする恐れがあります。



### 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。

火災、感電の恐れがあります。



### 必ず商用電源（AC100Vの家庭用電源）に接続してください。タコ足配線はしないでください。



## ⚠ 注意



### 本機は紙類、カード（プラスチック製カードのみ）とCD/DVDの細断専用機です。他の目的に使用しないでください。

故障の原因となります。  
粘着物は投入しないでください。OHPシート・カーボン紙・ノンカーボン紙・感熱紙・厚紙・通帳の表紙・封筒（糊がついているため）・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断に適しません。投入しないでください。  
クリップ・ピン・ステーブル等は必ず取り除いてから投入してください。  
針をつけたままの細断は、ステーブル10・11号針以外はできません。



### ボタン電池は投入しないでください。

故障の原因となります。



### 頻繁に「正転」⇄「逆転」を繰り返さないでください。

モーター故障の原因となります。



### 本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。

けがをする原因になる恐れがあります。



### 冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。

火災、感電の恐れがあります。



### 本機に水などをかけないでください。

火災、感電の恐れがあります。



### 清掃時にシンナー・ベンジン等の化学薬品は使用しないでください。

変色・変形・傷などの原因となります。



### 傷つきやすい床やフローリングで使用する際は敷物の上に置く等してご使用ください。

本体を引きずったりしますと傷がつく場合がございます。



### 本機は必ず水平で安定した場所に設置してください。

シュレツダは重心が高い位置にあるため、不安定な場所に設置すると転倒やケガをする原因となる恐れがあります。  
万一、転倒した際は、必ず電源を切って適切に処理してください。



### 必ず最大細断枚数以下の枚数でご使用ください。

故障の原因となります。



### 細断くずがダストボックス窓の7割付近まで溜まったら早めに細断くずを捨ててください。

細断くずが巻き上がり、故障の原因となります。



### ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災、感電の恐れがあります。



### 電源プラグを抜く時は、必ずプラグ部を持って抜いてください。

火災、感電の恐れがあります。



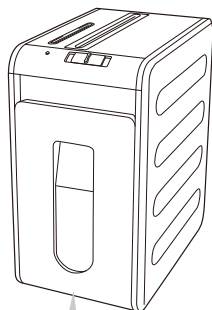
### 必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにもものをおかないでください。

火災、感電の恐れがあります。

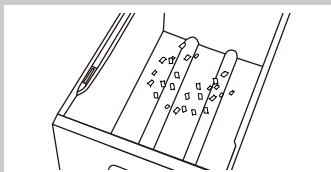
# 内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されています。

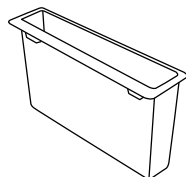
## ■シュレッダ本体



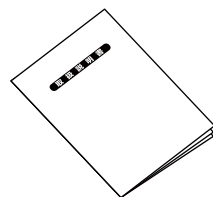
※出荷時に細断テストを含む製品検査を実施しています。細断テスト後、細断くずの除去を行っていますが、ダストボックスや本体に少量残っている場合があります。ご了承ください。



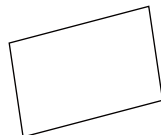
## ■メディア専用ダストボックス



## ■取扱説明書（保証書付き）



## ■シュレッダ使用の注意書き



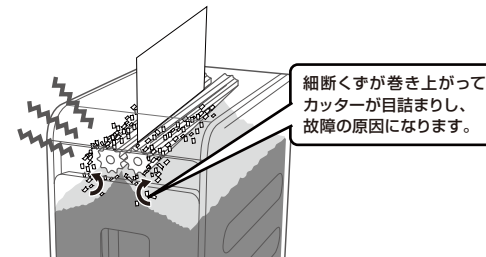
# ご使用の前に

## 細断不可アイテム

	ステープル不可 (10・11号針は可能)		ボタン電池 不可		厚紙・光沢紙 不可
	クリップ 不可		クリップ 不可		薄い紙 不可
	布不可		プラスチック シート不可		湿った紙 不可
	カーボン紙 不可		封筒書類不可 ※糊・粘着シール等が 付いたものを含む。		柔らかい布 不可
	ポリ袋 不可		雑誌類 不可		縮れた紙 不可

## 細断くずはこまめに捨てる

細断くずが溜まっている状態で細断し続けるとカッターの回転によって細断くずがカッターユニット内に巻き上がってしまいます。巻き上げられた細断くずは押し固められ、やがて回転動作の抵抗となり、細断力の低下につながりますので、細断くずはこまめに捨ててください。



# 各部の名前とはたらき

## オートスタートセンサー

センサーは「オートスタートセンサー」と書かれた◀の箇所にあります。細断するものがセンサーを通過すると、センサーが反応してカッターが自動的に回転します。細断が終わるとカッターは自動的に停止します。

## CD/DVD・カード投入口

ここから細断するCD/DVD・カードを投入します。

## 電源ランプ

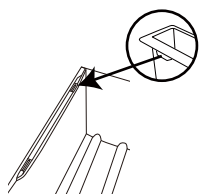
「細断」「逆転」の位置にすると点灯します。紙詰まりを起こしたときは点滅します。

## 操作スイッチ

細断、停止、逆転の操作を行うスイッチです。

## ダストボックス & メディア用ダストボックス

CD/DVD、カードを細断する際は、付属のメディア用ダストボックスをご使用ください。



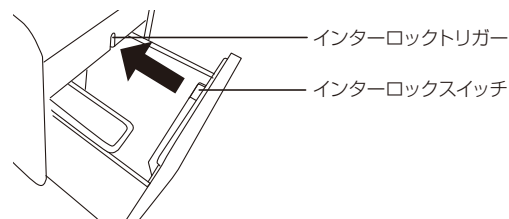
メディア用ダストボックスのツメを、ダストボックスのふちにある溝に取り付けてご使用ください。

## 紙投入口

ここから細断する紙を投入します

## インターロックスイッチ/トリガー

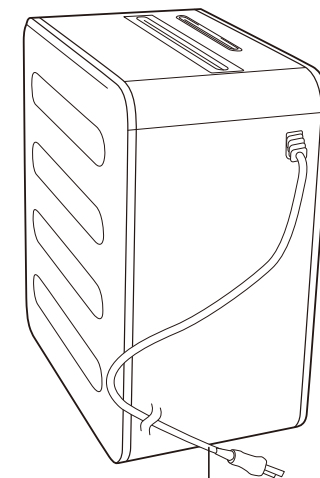
マシンキャビネットとダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。



## 電源コード

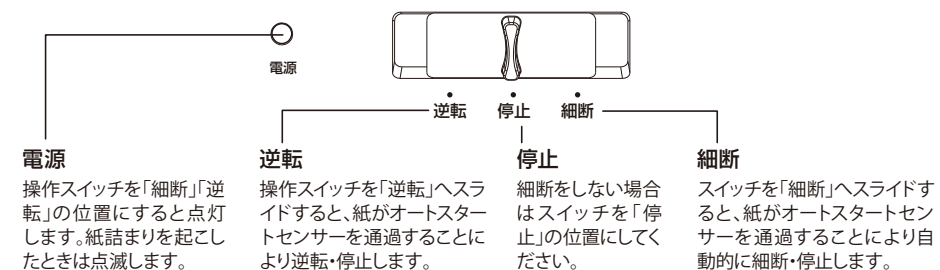
必ずAC100Vのコンセントに接続してご使用をお願いします。また、タコ足配線は火災の原因になりますのでおやめください。

## 【背面】



【正面】

## 電源ランプ/操作スイッチ



# 細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

**過剰投入は故障の原因になります。**

種類	紙類	カード	CD/DVD
カットタイプ	マイクロカット (2×10mm)	ストレートカット (4分割)	ストレートカット (4分割)
投入幅	230mm	123mm	123mm
最大細断枚数	A4コピー用紙 5枚 (50Hz・60Hz)	1枚 (50Hz・60Hz)	1枚 (50Hz・60Hz)
定格細断枚数	A4コピー用紙 5枚 (50Hz・60Hz)	1枚 (50Hz・60Hz)	1枚 (50Hz・60Hz)

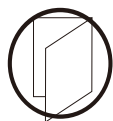
※紙質や湿度等により、細断枚数は異なります。

最大細断枚数：10回連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙・細断率90%以上)

定格細断枚数：定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙・細断率90%以上)

## 定格細断枚数について

投入口に入らない大きいサイズの紙類を2つ折りにする際は1枚までとし、その場合は2つ折りにした書類は2枚換算となります。2枚以上を重ねて細断すると紙詰まり等の故障の原因となりますのでご注意ください。



2つ折りにした状態での細断は1枚までは可能



紙2枚以上を重ねて2つ折りにした状態での細断は不可

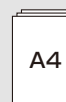


1枚換算



2枚換算

例



A4:3枚

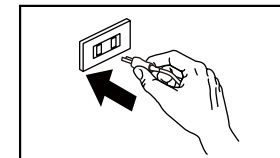


A3:1枚 2つ折り

= 5枚換算

# ご使用方法

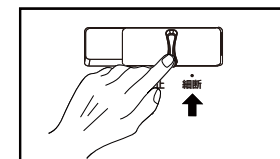
電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



## 紙の細断

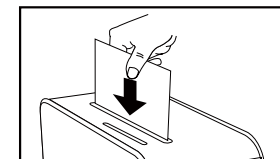
1

操作スイッチを「細断」の位置にしてください。自動細断が可能になります。



2

投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するように、紙をまっすぐに投入してください。

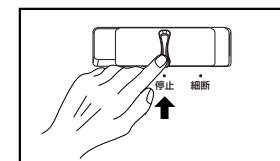


3

細断が終了すると、自動的にカッターが停止します。

4

使用後は操作スイッチを「停止」の位置にもどします。





## CD/DVD、カードの細断

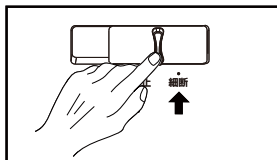
### メディア用ダストボックス

CD/DVDやカードのメディアを細断する際は、付属のメディア用ダストボックスをご使用ください。

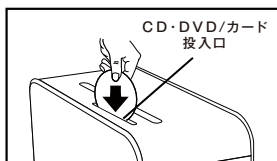
メディア用  
ダストボックス



- 1** 操作スイッチを「細断」の位置にしてください。自動細断が可能になります。



- 2** CD/DVDは必ず1枚ずつ、CD/DVD・カード投入口にまっすぐに投入してください。

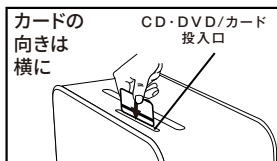
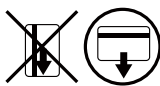


- 2** カードは必ず一枚ずつ横に、CD/DVD・カード投入口にまっすぐに投入してください。

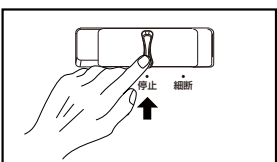
【細断できるカード】 プラスチック製カード、紙製カード

【細断できないカード】

ICチップ付きカード、ラミネートされたカード、プリペイドカード等薄型のカードや定期券、運転免許証

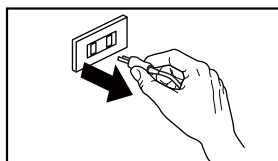


- 3** 使用後は操作スイッチを「停止」の位置にもどします。



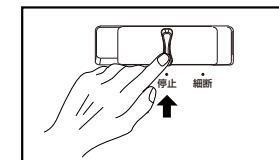
## シュレッダの使用後は

シュレッダを長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

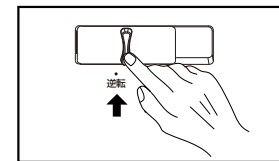


## 紙詰まりを起こしたとき (逆転スイッチ)

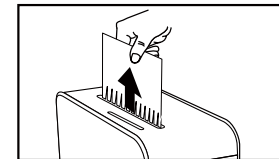
- 1** 操作スイッチを「停止」の位置にもどします。



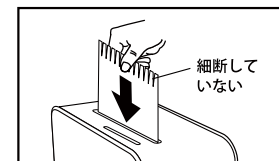
- 2** 操作スイッチを「逆転」の位置にしてカッターを逆回転させてください。



- 3** 詰まった紙を引き出してください。紙詰まりが解消しない場合は操作スイッチを一度「停止」の位置にもどしてから、「逆転」の位置にしてカッターを逆回転させてください。



- 4** 紙を引き出したら詰まった紙の量を減らして、細断していない方向から投入口にまっすぐに投入してください。



**注意**

- モーター保護のため、頻繁に細断⇄逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。
- 必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

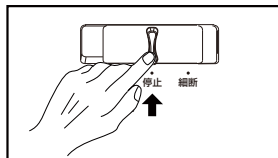
## 本機が停止したとき (オートカットオフ機能)

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。定格時間以上の連続運転を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置すると、自動的に停止します。この機能が働いた時は、必ず操作スイッチを「停止」の位置にして、電源プラグをコンセントから抜いてそのまま冷却してください。約60分後には再び使用することができます。

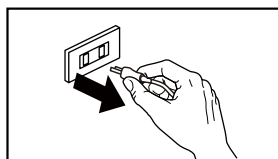
冷却中に上記の手順で電源を切った状態にしないと、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。

# ゴミがいっぱいになったら

**1** 操作スイッチを「停止」の位置にもどします。

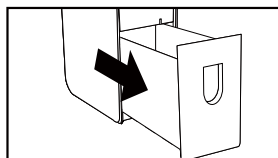


**2** 電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



**3** ダストボックスを本体から引き出し、ゴミを処分してください。

軽く上方向に持ち上げてから引き出すとスムーズに引き出せます



**4** ゴミを捨てた後、インターロックトリガーがインターロックスイッチを押し込むようにしっかりとセットしてください。

ダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。  
インターロックスイッチ/トリガーを破損しないように、ていねいにお取り扱いください。

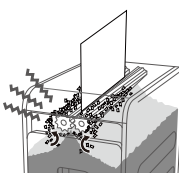


**警告** 機械が停止中であってもカッター部には絶対に手を触れないでください。

**注意**

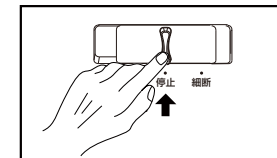
細断くずはこまめに捨ててください。細断くずが溜まっている状態で細断し続けると、カッターの回転によってカッターユニット内に巻き上がって押し固められ、回転動作の抵抗となり、細断力の低下につながります。

細断くずがダストボックスの窓の7割付近まで溜まりましたら、早めに細断くずを捨ててください。紙詰まりを起こし、故障の原因となります。

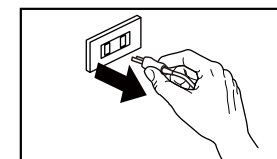


# お手入れ方法

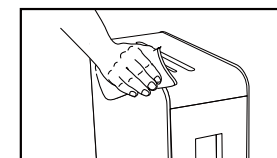
**1** 操作スイッチを「停止」の位置にもどします。



**2** 電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



**3** やわらかい布でから拭きをしてください。  
汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。



**警告**

- ⊘ ご自身で分解、改造、修理を絶対にしないでください。感電や思わぬけがをする恐れがあります。
- ⊘ 可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレツダ機構部に噴射したり、エアゾールを紙投入口から噴射しないでください。マシン内部で引火し、爆発や火災の恐れがあります。
- ⊘ 機械が停止中であってもカッター部には絶対に手を触れないよう、充分ご注意ください。

**注意**

- ⊘ シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

## カッターのメンテナンス

カッターの性能を維持するために、シュレツダに投入するだけで簡単に使用できるメンテナンス用潤滑油「シュレツダ用メンテナンスシート(別売)」を利用することをお勧め致します。





## こんな時は

### 動かない

電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ …………… P10

電源プラグを正しくコンセントに入れてください。

スイッチが正しい位置に入っていますか？ …………… P10

操作スイッチを「細断」「逆転」の位置にしてください。

細断するものが投入口中央を通過していますか？ …………… P10

投入口中央にあるオートスタートセンサー◀を通過するように、紙をまっすぐに投入してください。

ダストボックスがしっかりと本体にセットされていますか？ …………… P8

ダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。

### 細断できない

紙を多く入れすぎていませんか？ …………… P9

一度に細断できる枚数をお確かめください。定格枚数以上の枚数を投入しようとすると、紙詰まりを起こして細断が停止します。枚数を減らして再度、細断していない側から投入してください。

投入口の幅より大きな紙を入れていませんか？ …………… P9

紙を取り除いたのち、小さい幅にして細断してください。

紙を斜めにして入れていませんか？ …………… P12

紙を取り除いたのち、まっすぐに投入してください。

### 細断中に止まった

紙詰まりを起こしていませんか？ …………… P12

かみこんだ紙を取り除いてください。

オートカットオフ機能が働いていませんか？ …………… P12

通常の使用を超えて連続細断したり、紙がかみこんだ状態で放置しますと、モーター保護のため自動的に停止します。電源プラグを抜き、60分冷却してください。再び使用することができます。

## 製品仕様

製品名	マイクロカットシュレツダ A3312M
品番	GSHA3312M-1W、GSHA3312M-2W、 GSHA3312M-1B、GSHA3312M-2B
投入幅	230mm(A4)
細断サイズ	マイクロカット2×10mm
定格運転時間	5分運転(60分休止)
細断速度	1.8m/分(50Hz/60Hz)
本体サイズ	幅:200 × 奥行:325 × 高さ:369mm
質量	5.4kg
電源	AC100V、50Hz/60Hz
定格消費電力	150W
<b>紙</b>	
最大細断枚数	5枚(50Hz/60Hz)
定格細断枚数	5枚(50Hz/60Hz)
<b>CD・DVD カード</b>	
最大/定格細断枚数	1枚(50Hz/60Hz)

最大細断枚数:

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー紙、細断率90%以上)

定格細断枚数:

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー紙、細断率90%以上)

# 保証とアフターサービス

---

保証書は内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

販売店印及びお買い上げ年月日の記入の無いもの、または購入証明(レシート等)を確認できない場合は無効となりますのでご注意ください。

保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき無料修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または弊社へお申し出ください。

(1)保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ・ 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- ・ お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷
- ・ 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷
- ・ 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷
- ・ 本書、または購入証明(レシート等)の提示が無い場合
- ・ 本書のお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

(2)本機は専門業者様の業務用途には適しません。

(3)ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。

(4)本書は日本国内においてのみ有効です。

(5)本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

(6)補修用性能部品の保有期間は製造終了後5年間です。同等機種との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。

(7)製造終了後5年を超えますと、修理対応を終了いたします。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

---

## 修理やアフターサービスについてのお問い合わせ



[jp.service@acco.com](mailto:jp.service@acco.com)



**04-7129-2135**

平日 9:00-17:20  
(12:00-13:00 を除く)



**アコ・ブランドズ・ジャパン株式会社**  
[www.accobrand.co.jp](http://www.accobrand.co.jp)